



公益財団法人
日本医療機能評価機構認定病院
公益社団法人 日本人間ドック・予防医療学会
健診施設機能評価認定施設

〒719-3193 岡山県真庭市西原63番地
TEL (0867) 52-1191(代)
FAX (0867) 52-1917
https://www.kaneda-hp.or.jp



CT 検査装置更新のお知らせ



放射線科のCT検査装置を更新しました。工事期間中は騒音や装置入れ替えのため検査ができず皆さまにはご迷惑をおかけいたしました。

広報担当の細田麻衣子です。
放射線科をご紹介します。



Q. 新しい装置について教えてください。

A. 64列/128スライスCT「富士フィルム SCENARIA View Plus」を導入しました。CT検査は短時間で広範囲の撮影が可能で体の内部を詳しく調べることができます。360度あらゆる方向からX線を当てて断面情報を画像にし、臓器のかたちや異常の位置関係を立体的に把握しやすいという特徴があります。放射線量が多いと画質が良くなり、

線量が少ないと画質は低下します。新しい装置では「動きを抑制する技術」や「高精度の処理を高速化する技術」によって低被ばくと高画質を両立し、これまで以上に医師の診断に有用な画像の提供が可能となります。

Q. どんなことが期待できますか。

A. 撮影から画像提供までの様々な面で検査効率の向上が期待できます。専門的には多くのメリットがありますが、検査を受けられる方にとって最大のメリットは「放射線被ばくの低減」です。CT検査の被ばく線量を適切に管理することで放射線被ばくによるリスクを抑えつつ、より安全に必要な医療を受けることができます。その他、工程や画像処理時間の短縮、ポジショニングがしやすくなることで、スタッフや検査を受けられる方への負担軽減にもつながります。また同時に導入した富士フィルム製の3Dワークステーションの持つ診断補助機能との連携にも期待しています。

Q. 当院の放射線科の特徴を教えてください。

A. 放射線診断専門医(常勤)1名、診療放射線技師7名、事務員1名が在籍しています。昨年度の一般レントゲン撮影、CT、MRI、マンモグラフィーの撮影件数は24,193件(健診含む)、そのうち放射線診断専門医は健診と診療に係る全てのCT、MRI、マンモグラフィーの読影(画像診断)8,215件を担当しました。読影とは、各診療科の医師が依頼した検査の画像を放射線診断専門医が高精細モニターで確認し、病気の有無や程度を診断し検査報告書を作成します。検査を依頼した医師はその報告書を基に治療方針を決定しています。全身の画像所見に精通しており、撮影当日または翌日には正確でわかりやすい報告書の提供を行っています。医療機関からの検査紹介にも対応しています。



2月の金田病院外来診療日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

: 通常診療 : 午前診療
 : 休診

● 内科・外科当番日
● 休日急患担当医(午前9時~午後5時)
● 小児は小児科医師が診療

- 学生実習 (五十音順)
○ 岡山医療専門職大学 健康科学部 理学療法学科 1名
- 美作大学 生活科学部 食物学科 2名

放射線科技師長の 大月です。
受診される皆さまに、今後もより安全で精度の高い医療の提供に努めてまいります。



令和8年の標語 「変革の時代 地域で繋ぐ 連携医療」

緑社会の理念
金田病院の理念
金田病院の基本方針

- 奉仕・仁愛・誠実・研鑽・調和
- 医療を通じて地域社会と職員の幸福に貢献します
- 安全で良質な医療を提供します
- 期待される役割を果たします
- 機能分化と連携を一層推進します
- 職員が笑顔で働ける病院を目指します

